

東北森林管理局由利森林管理署所管事業 「スギ超長伐期施業地」現地視察会

【開催趣旨】

本現地視察会は、「流域治水プロジェクト」に位置付けられた各関係機関の取り組みについて相互理解を深め、流域治水の推進に向けた活動意識の向上を図ることを目的とするものです。

【開催日時】

令和4年10月19日（水）

集合時間 午前10：30

解散時間 正午12：00

【集合・解散場所】

道の駅「東由利」駐車場（別紙1参照）

【視察場所】

由利本荘市東由利法内字臼ヶ沢国有林35林班（別紙2参照）

【視察内容】

森林の有する「洪水緩和」機能を効率的に発揮する効果が期待される「スギ超長伐期施業地」

【次第】 進行：事務局 秋田河川国道事務所 調査第一課

1. あいさつ
2. 「流域治水プロジェクト」の概要説明（東北地方整備局秋田河川国道事務所）
3. 「スギ超長伐期施業地」事業説明・現地視察（東北森林管理局由利森林管理署）
4. 情報提供
・子吉川リスクマップについて（東北地方整備局秋田河川国道事務所）

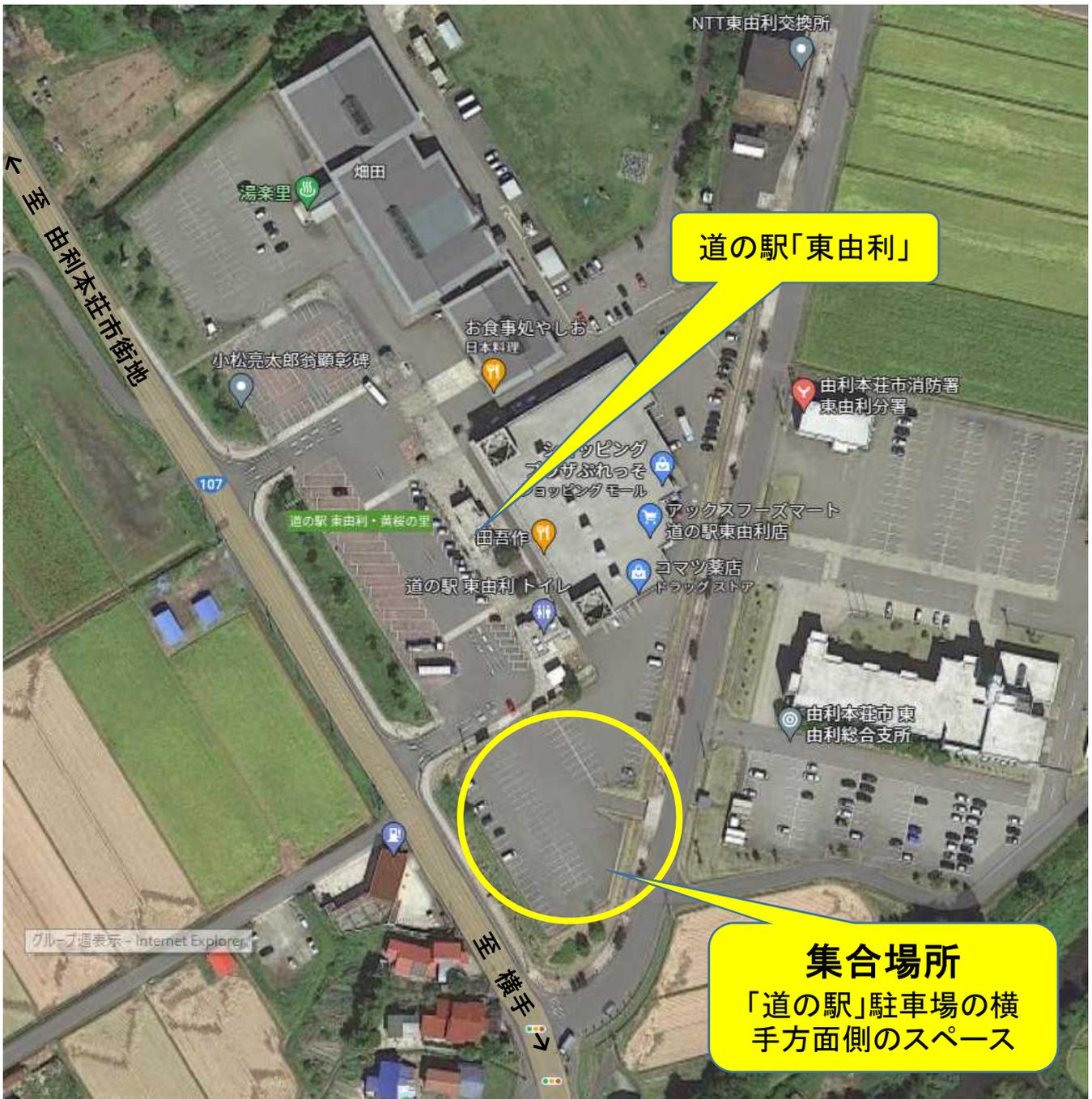
子吉川圏域流域治水協議会 作業部会

【令和4年10月19日 現地視察会】

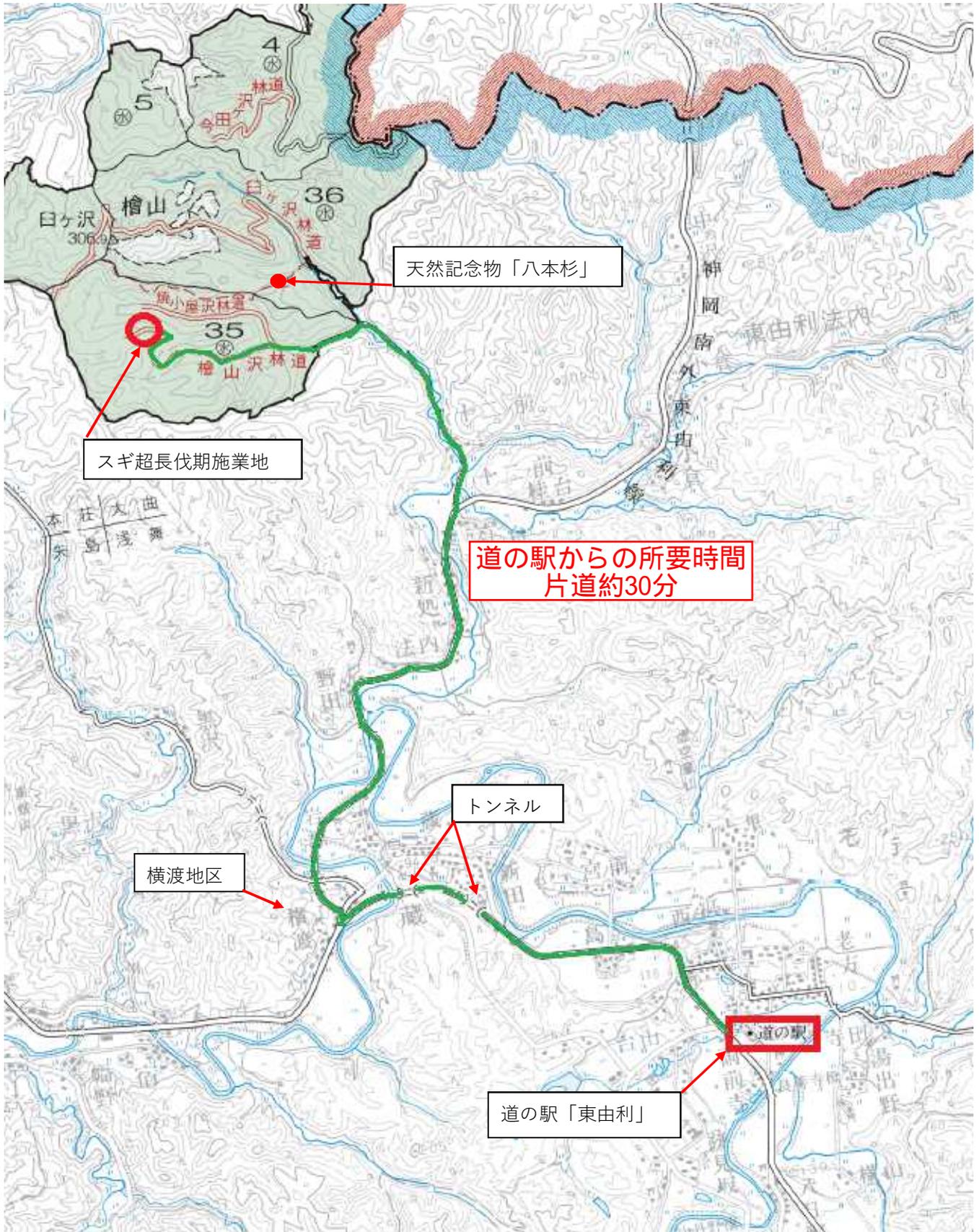
出席者名簿

所屬	局	部署	課	役職	氏名
林野庁	東北森林管理局	由利森林管理署		次長	高橋 良次
				総括森林整備官	川越 修
秋田県		建設部	河川砂防課	副主幹(兼)班長	堀内 満也
				副主幹	藤嶋 一史
		農林水産部	森林整備課	主幹	小野 圭
				由利地域振興局	主幹(兼)班長
由利本荘		総務部	森づくり推進課	次長 兼 危機管理課長	鎌田 直人
				課長補佐	佐藤 陽一
		建設部	危機管理課	主査	松永 俊幸
				課長	東海林 健吾
				参事 兼 課長補佐 兼 班長	齋藤 明人
				参事 兼 課長補佐 兼 班長	工藤 圭
にかほ市		農林水産部	農山漁村振興課	主任	伊藤 孝幸
				課長	齋藤 稔
				課長	金子 光義
国道交通省	東北地方整備局	秋田河川国道事務所	調査第一課	専門調査官	名古屋 剛
				調査係長	木内 淳一郎
					15名

集 合 場 所



スギ超長伐期施業地案内図



経路	
----	--

超長伐期施業とは？

「説明」

国有林の施業としては一般的にスギの伐採については子吉川流域では伐期 60 年とされているところですが、特に林地の生産力（土壌や方位等）が高く、健全で良質な大径木を主体に構成が可能な林分については伐期 150 年を上限として「超長伐期施業」を実施しています。

保育等については林齢 60 年までは 10 年をサイクルとして間伐を行い、それ以降は 20 年のサイクルにより間伐を実施します。

間伐を行うことにより、林地に光を入れ、下層植生や落葉落枝によって表土が良く覆われ、緑のダムとして浸透・保水能力のある林分を形成することを目的としています。

現在この流域に生育している超長伐期の施業面積としては

由利森林管理署超長伐期施業面積（白ヶ沢地区）	14 小班	79.53ha
〃 長伐期施業面積（白ヶ沢地区）	2 小班	5.09ha

森林の有する機能の定量的評価

機能の種類と評価額	評価方法
二酸化炭素吸収 1兆2,391億円/年	森林バイオマスの増量から二酸化炭素吸収量を算出し、石炭火力発電所における二酸化炭素回収コストで評価（代替法）
化石燃料代替 2,261億円/年	木造住宅が、すべてRC造・鉄骨プレハブで建設された場合に増加する炭素放出量を上記二酸化炭素回収コストで評価（代替法）
表面侵食防止 28兆2,565億円/年	有林地と無林地の侵食土砂量の差（表面侵食防止量）を堰堤の建設費で評価（代替法）
表層崩壊防止 8兆4,421億円/年	有林地と無林地の崩壊面積の差（崩壊軽減面積）を山腹工事費用で評価（代替法）
洪水緩和 6兆4,686億円/年	森林と裸地との比較において100年確率雨量に対する流量調節量を治水ダムが減価償却費及び年間維持費で評価（代替法）
水資源貯留 8兆7,407億円/年	森林への降水量と蒸発散量から水資源貯留量を算出し、これを利水ダムの減価償却費及び年間維持費で評価（代替法）
水質浄化 14兆6,361億円/年	生活用水相当分については水道代で、これ以外は中水程度の水質が必要として雨水処理施設の減価償却費及び年間維持費で評価（代替法）
保健・レクリエーション 2兆2,546億円/年 注：機能のごく一部を対象とした試算である。	我が国の自然風景を観光することを目的とした旅行費用により評価（家計支出〔旅行用〕）